

公表

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果

事業所名		チャイルドウィッシュみやまち				公表日	2025年2月5日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5	2		・運動をするにはやや手狭で見通しの悪さが目立つため、職員の配置や遊具の設置場所を適宜見直していく必要がある。		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	7					
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6	1	・視覚的に分かりやすいタイムタイマーを設置することで子どもたち自ら時間を意識して行動することが出来ている。			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6	1				
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7		・体調がすぐれない時や、気持ちの切り替えが難しい時にクールダウンのため利用できる個室を設けている。			
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	7		・定例の職員会議で日々の療育活動や個別のケース検討を行い、実際に支援に当たる中で問題が生じた際はその都度話し合いを行うことで全ての職員が参画することができている。			
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7					
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7		・定例の職員会議や日々の打ち合わせの際に意見を出し合える環境づくりを行っている。			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4	3				
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7		・研修後には、報告書の作成を行い、受講できなかった職員にも内容の伝達を行っている。			
適切な	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7					
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	7					
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7					
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7					
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	3	3				
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7					
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7		・職員で意見を出し合いその後、見直して立案している。			

支 援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7			・月ごとにプログラムを作成しているが、レパートリーが少ないように感じる。職員全体で話し合いながら、定期的に新しい活動を取り入れていきたい。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	7			
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7			
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	2	・支援終了後、送迎業務を行う職員と勤務時間終了の職員が同時刻のため、翌日に支援の振り返りを行っている。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7		・ケア記録からその日の様子が分かり、次回からの支援に繋がっている。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7		・それぞれのケースに必要なに応じて適切な見直しを行っている。また、見直したモニタリングを懇談や家庭訪問にてご家族様にしっかりと説明することを心掛けている。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	7			
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	7		・余暇時間の過ごし方では、子どもが何をしたいかを尊重し、複数の選択肢から考えて決めることが出来るようにしている。	
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7			
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6	1		
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	7			
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5	2	・個別のケースについて、担当者会議を開催するなどして情報共有と相互理解に努めている。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	2	5		・該当児童が不在のため提供の実績は無いが、いつでも提供できるよう準備を行っている。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	2	5		・今後は必要に応じて児童発達支援センターとの連携を行い、研修会への参加をしていきたい。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	7			・大型児童館には定期的に訪れているが、地域の子どもと活動を共にする機会が少ない。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	2	5	・個別のケースについて関係機関との連絡会議に参加することができている。	・参加の実績は無いが、機会があれば積極的に参加をしていきたい。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7		・送迎の際に「その日は何を楽しんでいたか」「どんなことを頑張っていたか」当日の様子が伝わるよう気を付けている。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	1		・保護者会の開催を通じて事業所での療育の取り組みを報告し、障害についての理解の促進を行っているが、研修会の開催などの実績はないため、今後の課題としていきたい。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7		・ご契約の際に丁寧な説明を心掛けている。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7			
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	7		・計画書の作成には丁寧な説明とご家族様の同意を必ず得るようにし、ご意向やご要望も反映できるよう心掛けている。	

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7		・懇談や家庭訪問を計画的に実施し、必要に応じた支援を行っている。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	7			・保護者会の開催し、ご家族様同士のコミュニケーションの場を提供することができたが、きょうだい同士の交流には至っていないため、今後の課題としていきたい。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7		・苦情には迅速に対応できるよう心掛けている。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7		・インスタグラムを通して、毎月の活動内容や普段の様子、イベントの様子を発信している。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7			
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7			
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	5		・長期休暇などに地域に向けた行事を企画し、地域の方々や学校関係者の方々に当事業所を知ってもらうよう努めていく。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7		・定期的に避難訓練を行っている。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7			
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	7			
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7			
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7			
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7			
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7		・毎月の会議でヒヤリハットを報告し合い、再発防止策の検討を行っている。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7		・虐待防止の研修会を定期的に開催し、適切な対応がとれるよう職員一人ひとりの意識を高めている。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	7		・当事業所では身体拘束を一切行っていない。身体拘束が必要な対象児童が入所してくることを想定し、定期的に研修会を開催することで見識を広げ、職員全員に周知を行っている。		

公表

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果

事業所名 チャイルドウィッシュ みやまち

公表日 2025年2月5日

利用児童数

25名

回収数

23件 92%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	15	6		2	・活動内容によっては狭く感じます。 ・運動場の確保を希望する。	・現状のスペースを有効的に活用し、療育の充実と安全面に配慮して支援を行って参ります。 ・運動場の確保は現状では難しいため、公園等の社会資源を活用しながら支援を行って参ります。	
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	18	1		4	・法律の配置数より多くして欲しい。	・当事業所では基準である2名の人員配置に加え、1名以上の加配職員を配置し支援を行っております。	
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	15				8		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	17	2			4	・最近、白い粉をいっぱい付けてくるのが気になる。	・床材の劣化によるものと思われます。ご心配をおかけし、大変申し訳ございません。今年度中に改修工事を計画中でございます。今しばらくお待ちいただけますと幸いです。
適切 な 支 援 の 提 供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	21	2					
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	21			2			
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	23						
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	21	1			1		
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	23						
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	22				1		
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	7	2	5		9		
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	23						
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	23						
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	13	3			7		
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	23						
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	22				1		
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	23						
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	9	5	1		8		

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	20	1	1	1		
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	23					
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	21			2		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	21			2		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	20			3		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	15	1		7		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	21			2		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	15			8		
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	23					
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	20	2	1		・土曜日の利用時にお弁当を作ったり、前日から通所のリュックに持ち物を準備する姿を見るが、朝が特に起きにくく、やる気が見受けられない。	・貴重なご意見をくださりありがとうございます。ご本人様が前向きに事業所に通所し、楽しんで頂けるような療育活動を提供していきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	23					